

日本文化特論ⅥA(音楽)

選択 2単位

川崎 瑞穂

1. 授業の概要(ねらい)

「日本の文化」をテーマにして、ゼミナール形式で行います。ゼミナール形式とは、あるテーマに沿って参加者が発表を行い、その後討議を行う研究の進め方です。発表者は資料を作成して聞き手に配布し、それに従って発表を進めます(テーマは各自で決めます)。聞き手は発表に関する疑問点などを積極的に質問してください。履修者は最低一回、発表を行うこととします。

2. 授業の到達目標

自分の意見を発表し、また発表された内容に対して討議をするゼミナール形式に慣れ、そこで自分の考えを鍛えることを目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

平常点(30%)、発表(40%)、質問(30%)を合わせて評価します。発表については作成した資料やプレゼンテーション(発表のしかた)を、質問については積極性や質問内容を、主な評価の対象とします。

4. 教科書・参考文献

教科書

プリントを用意します。

5. 準備学修の内容

さまざまな舞台芸術についてできるだけ触れて下さい。

6. その他履修上の注意事項

発表に際しては、各自の興味・関心に従って十分な準備をして下さい。また発表後の討議の時間には積極的に発言して下さい。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス・自己紹介
- 【第2回】 発表の方法について・発表の割り当て
- 【第3回】 発表の構成について
- 【第4回】 資料の探し方
- 【第5回】 インターネットをどう使うか
- 【第6回】 レジユメの作成方法
- 【第7回】 口頭発表のテクニック1
- 【第8回】 口頭発表のテクニック2
- 【第9回】 各人の発表・討議
- 【第10回】 各人の発表・討議
- 【第11回】 各人の発表・討議
- 【第12回】 各人の発表・討議
- 【第13回】 各人の発表・討議
- 【第14回】 各人の発表・討議
- 【第15回】 まとめ